

新年のご挨拶



自衛隊愛媛地方協力本部長
一等陸佐 茅野 剛也



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は自衛隊愛媛地方協力本部に対しまして、格別のご支援ご協力を頂きあわせてお礼申し上げます。さて、日本国内において昨年は愛媛県にも大きな被害をもたらした西日本豪雨、北海道における胆振東部地震等多くの災害が発生しました。また同じく昨年の2月には政府の地震調査委員会が、南海トラフ地震についてその30年以内の発生確率を70%～80%に引き上げたを発表しました。また、わが国を取り巻く周辺環境は、平成30年版防衛白書においてもその評価は、29年版に引き続き「より一層厳しさを増す」と記述され、自衛隊はさらに即応体制を求められる時代になつてきております。

その様な中において、優秀な人材を安定的に確保しつづけることは自衛隊にとって、必要不可欠の課題であると考えております。愛媛地方協力本部全部員は、「崇高な使命を担う隊員の募集」、また「その任務を全うし、次の人生にステップアップする隊員の就職支援」、さらに「いざというときに急速に戦力を増強するための予備自衛官業務」について、地方協力本部の任務の重要性を深く認識し日々任務の完遂に向け努力しているところであります。

しかしながら、最近の景気の回復に伴う有効求人倍率の向上、少子化・高学歴化、地元志向等により募集環境は年々任務達成に困難さが増している状況です。

愛媛地本は、部員一丸となり、この困難な時代に立ち向かい、任務の完遂に邁進する所存です。引き続き皆様には、深いご理解と力強いご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後となりますが、ご家族共々皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



愛媛地方協力本部の年男の皆さんの抱負!!



笑顔で猪突猛進

自衛隊愛媛地方協力本部副本部長
防衛事務官 越智 泰司



あけましておめでとうございます。昨年は、諸先輩、同僚の皆様からご指導を賜り、本当に感謝しております。しかしながら、西日本豪雨など色々なことが発生した年でもありました。今年こそは、イノッシッシーと笑って溢れる1年にしたいと思います。結びに、平成31年1月1日元旦に60歳となり、イノシシのように何事もひたすらに真っ直ぐ進んで行くつもりですので、どうぞよろしくお願い致します。

初心に返る

総務課 会計班長
防衛事務官 高橋 博樹



明けましておめでとうございます。早いもので4回目の年男を迎えることとなりました。これからは、年々責任が増してくる年齢になることから、今一度初心に戻り、業務に対して真摯に向き合って存感を示せるよう頑張っていきたいと思っております。また、猪は猪突猛進と言われますので、仕事に趣味に今以上にのめり込み、楽しく一年をおくりたいと考えています。今年もよろしく願います。



勇往邁進

松山募集案内所広報官
准空尉 重松 満也



あけましておめでとうございます。早いもので4回目の年男を迎えることになりました。現在充実した勤務ができるのも上司及び関係者皆様の御指導、御鞭撻のおかげであることに深く感謝しております。投稿するにあたり、今年の抱負を述べたいと思います。抱負は「勇往邁進」を上げたい。意味は、目的・目標に向かつて、ひたすら前進することです。今年は、任務達成のため前進あるのみ。わき目を振らず、頑張りたいと思います。達成後は、家族サービスの充実を図りたいと思います。

体脂肪率を17%へ

援護課 援護係長
准陸尉 永井 一也



あけましておめでとうございます。早いもので4度目の年男を迎えました。3度目から4度目の12年間の10年間を愛媛地方協力本部で過ごさせて頂き、皆様に支えられて勤務できました事、心より感謝申し上げます。今は一から皆様に教えて頂き、援護課で勤務をしています。今後は、援護マンとして退職予定隊員が、定年後幸せに過ごせる様、寄り添った就職支援ができる様、心掛けて頑張っていきたいと思っております。

健康第一

松山募集案内所広報官
空曹長 矢野 尚人



あけましておめでとうございます。今年で4回目の年男になりました。2019年の干支は己亥（つちのこ）という事で、意味していることは、内なる充実をはかり、次のステージの準備をする年なのだそうです。とは言うものの、亥年ですから、仕事にプライベートに猪突猛進とまでは言わないまでも、健康第一で頑張りたいと思います。

家内安全・猪突猛進

新居浜出張所広報官
一等陸曹 中津 光宏



思い返せば愛媛地方協力本部勤務期間も8年が過ぎようとしており、忘れて頃に年男も4回目を迎え、多々色々な事が走馬灯のように頭を過り、募集担当地域においては、縁も所縁もない土地に住み、知人や友達もいない中で募集業務は、色んな人達や他職種の人の触れ合いで、私自身にとっても色々な意味でのスキルアップにも繋がり遣り甲斐のある業務に就けたことは光栄にあまる事で、新年を迎えるにあたり昨年度を超える入隊入校者の輩出に努めたいと思っております。

新居浜うまいもん博大物産展

平成30年11月10日(土)及び11日(日)の2日間、イオンモール新居浜で開催された「新居浜うまいもん博大物産展」にイオンモール新居浜(新居浜市物産協会主催)・新居浜市・同市教育委員会・同市観光協会・同商工会議所等後援)を支援しました。



VR体験コーナーを開設

今回の大物産展において主催者は当初、目標来場者数を1万人としていたところ、来場者数延べ1万5千人を超える盛大なイベントとなり、各種催物・展示・販売等、地域住民の方に喜ばれました。

新居浜所は、パジェロ展示・自衛隊の災害派遣活動に関するパネル展示・VR体験コーナーを開設し、多くの方々の関心を呼びました。特に、パジェロ展示・VR体験コーナーでは大人から幼い子供たちまで大人気であり、写真に収めたり、パイロット視線での動画体験を満喫したりしていました。

予想を超える大勢の来場者が訪れたことにより、市民の方々に自衛隊への興味や関心を持つていただけの機会となりました。

今後とも、機会あるごとに自衛隊を理解していただく広報活動を実施し、地域住民の方に自衛隊の魅力を伝えていきたいと思

「呉・江田島研修」の実施

平成30年11月14日(水)及び15日(木)、日頃お世話になっている援護企業3社5名を招聘し、呉・江田島研修を実施しました。

初日から晴天に恵まれ、まず海上自衛隊江田島基地のレストランにて、名物のカレー定食を堪能しました。食事の後、第一術科学校及び幹部候補生学校の両学校長を表敬訪問し、各施設を見学しました。教育参考館では特攻隊員の遺書や遺品の見学など、旧海軍以来の歴史に理解を深め、大変感慨深く貴重な時間となりました。

15日は、海上自衛隊呉教育隊の課業整列の見学から始まりました。厳しい教育の成果と思われるきびきびとした動作を、企業の方々も大変興味深く見学されていました。その後、護衛艦「いなづま」を見学し、呉地方総監部での総監表敬訪問では、呉地方総監部におけるワークライフバランス対策など、企業の人事担当者にとっても興味深い話を聞くことができました。最後に「てつのくじら館」では、あまり知られていない潜水艦について、大変詳しく案内して頂きました。



今回の研修では、普段は一般の方々が見られない所や海上自衛官の活動を見ることができ、自衛隊への理解と関心を深めることができたと考えています。今後、民間企業の方々に対し就職援護への理解、自衛隊への理解を深めていただくため、このような機会を積極的に設けていきたいと思

航空自衛隊築城基地研修

平成30年11月25日(日)航空自衛隊築城基地の研修を実施しました。



この研修は、愛媛県内の募集適齢者に対し「平成30年度築城基地航空祭」を見学してもらい、航空自衛隊に対する理解促進を図るとともに、入隊意欲を振作させることを目的としており、今回は松山市内の高校生等4名が参加しました。

航空自衛隊築城基地周辺では、朝早くから長蛇の列が出来ており、人気の高さがうかがえました。

さわやかな秋晴れのもとほじまったオープニングフライトでは、築城基地所属の第8航空団によるF-2航空機が登場し、爆音とともに大空を飛び交い、航空祭の開始を告げました。



F-2航空機による模擬空対地射爆撃や第12飛行教育団(防府北)の練習機T-7の航過飛行、米軍岩国基地F-16戦闘機も機動飛行を行い、上空を賑わせました。その他にもさまざまな航空機やペトリオット、基地防空火器等が地上展示されており、大勢の来場者が群がっていました。

航空学生によるファンシードリル展示や警備犬の訓練展示では、普段はなかなか見ることの出来ないパフォーマンスに参加者は拍手喝采。航空自衛隊の役割や幅広い職種の内容を肌で感じてもらえるいい機会となりました。

約3万5千人の来場者数を得て大盛況に終わった築城基地航空祭を通じて、参加した学生らは「いいイメージが持てた!」「すごい迫力だいい思い出になった。」と興奮気味に感想を話してくれました。

今後もしさまざまな機会を生かして自衛隊をアピールし、自衛隊という職業をより身近に感じてもらうよう努めていきたいと思

桜井・湯ノ浦温泉まつり

平成30年11月11日(日)今治市桜井地区で実施された「桜井・湯ノ浦温泉まつり」に参加しました。

本イベントは、地域住民のふれあいの場として各種イベントが実施され約2千5百人の来場者で賑わいました。

今治地域事務所では、市民に自衛隊への理解を深めてもらい、親近感を持つてもらおうと、募集・防災パネル展示、ミニ制服試着、募集説明等の広報ブースを開設するとともに、中部方面特科隊の支援を受け、偵察用オートバイの展示説明を行い、多数の家族連れの方々に楽しんでもらえました。普段は見るこ



ののない偵察用オートバイにまたがった子供たちの中には「お父さんこれに乗って家まで帰ろう。」という声もありました。また、ゲスト出演していたシンガーソングライターの松本隆博さん(ダウンタウン松本人志さんの兄)がブースに立ち寄られ、一緒になって広報活動をしてくれるのみならず、ライブステージにおいても自衛隊への感謝の思いを熱く語ってくれました。

今治地域事務所では、今後もイベントを機に自衛隊の活動等に対しての理解を深めてもらえるよう、各種イベントに参加していきたいと思

人事

昇任

◇宇和島地域事務所広報官
陸曹長へ

1等陸曹 山本 幸二

◇総務課 車両主任

1等陸曹へ

2等陸曹 大野 誠司

◇大洲地域事務所広報官

2等陸曹へ

3等陸曹 瀧岡 晃治

(以上、1月1日付)



イベント情報

時 期	行 事 名
1月20日(日)	第18回防災フェスティバル
	場所：しまなみアースランド
1月27日(日)	津島しらうお&産業祭り
	場所：宇和島津島町岩松川河川敷
3月5日(火)	入隊・入校激励会
	場所：ひめぎんホール(サブホール)

募集情報

募 集 種 目		応 募 資 格	受 付 期 間	試 験 期 日
自 衛 官 候 補 生	男 女 子 子	18歳以上33歳未満の者(※1)	～1月 8日(火)	1月13日(日)
			～2月12日(火)	2月17日(日)
			～3月 1日(金)	3月10日(日)
予 備 自 衛 官 補	一 般	18歳以上34歳未満の者	1月 7日(月) ～ 4月12日(金)	4月21日(日)
	技 能	18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢の上限があります)		4月20日(土)

※1：応募資格年齢については、平成30年10月1日の規則改正により従来の27歳未満から33歳未満に引き上げられました。試験期日等については変更する場合がございますので、最寄りの地域事務所等にお問い合わせください。

自衛隊愛媛地方協力本部		TEL 089-941-8381
新 居 浜 出 張 所	担当地域：新居浜市・西条市・四国中央市	TEL 0897-32-5396
今 治 地 域 事 務 所	担当地域：今治市・上島町	TEL 0898-33-0038
松 山 募 集 案 内 所	担当地域：松山市・伊予市・東温市・久万高原町・松前町・砥部町	TEL 089-947-3040
大 洲 地 域 事 務 所	担当地域：大洲市・八幡浜市・西予市・伊方町・内子町	TEL 0893-24-4123
宇和島地域事務所	担当地域：宇和島市・松野町・鬼北町・愛南町	TEL 0895-23-5431